

# 学力向上だより “継続と徹底”

第74号 R2.11.10 (火)  
佐賀県教育庁教育振興課

## 令和2年度 佐賀県小・中学校学習状況調査が実施されます

本調査は、佐賀県の公立小・中学校及び義務教育学校の児童生徒の学習状況を把握・分析し、児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的としています。今年度は、全国学力・学習状況調査が実施されていないため、本調査の目的や内容等を十分理解していただき、有効に活用していただくことで、今年度の児童生徒の学力向上に向けた取組につながるよう、御協力をお願いします。

### ◆12月調査実施日程◆

校種	対象学年	12月2日(水)		12月3日(木)		
		小学校	4年生	国語	算数	
5年生	国語	算数				
	6年生	国語	算数	理科	社会	
中学校	1年生	国語	数学	理科	社会	英語
	2年生	国語	数学	理科	社会	英語

### 【令和2年度 県調査の変更点等】

- ・ 小学校4、5年生の社会・理科の廃止
- ・ 調査問題の内容の変更
- ・ 出題範囲表の廃止 等

※ 詳細については、各市町教育委員会を通じて各学校にお伝えしていますので、御確認ください。

この調査は、

- ・ **先生方にとっては、昨年度の結果分析を受けて、それ以降の指導の効果を検証する機会**
- ・ **子どもたちにとっては、当該学年での学習内容の定着状況を確認する機会**

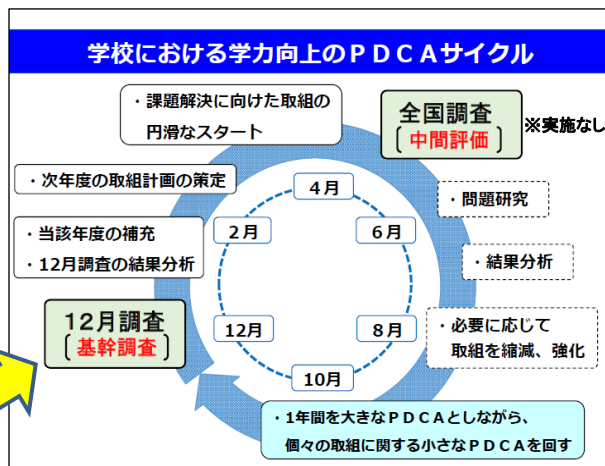
といえます。調査対象教科の現在の進行状況を確認するとともに、子どもたちへ事前に調査の目的等の説明を十分行った上で、実施するようお願いします。

また、調査実施後には、調査結果から明らかとなった課題等を踏まえて、

- ・ **これ以降の指導にどのように活かしていくのか**
- ・ **次年度にどのようなことに取り組むのか**

といったことを、共通理解を図りながら、具体的に計画したり実践したりする等、見通しをもって取り組んでください。

現在、PDCAサイクルのこのあたりです。



## 【新型コロナウイルス感染症対策の影響による未履修分が生じる等の対応】

佐賀県教育センターから出される「学校用説明書 (p.4)」及び「実施マニュアル (p.16、17)」を御確認ください。

### 【調査実施後の日程】

#### ◆入力期間

令和2年12月2日(水)～**令和3年1月7日(木) 正午まで**

#### ◆調査結果票(学校別・個人別)のダウンロード

令和3年1月15日(金)～**令和3年3月26日(金) 17:00まで**(予定)

入力については、「諸調査集計・分析システム」により行ってください。



## 小中連携事業の公開授業 開催中！！

「小中連携による学力向上推進地域指定事業」における公開授業が、各指定校で開催されています。今年度は、感染症の影響等を考慮し、公開授業は基本的に各中学校区内の小・中学校を対象に公開していますが、学校現場では様々な工夫をしながら、研究の推進に向けての取組が行われています。

### 嬉野市立轟小学校：9月23日(水)

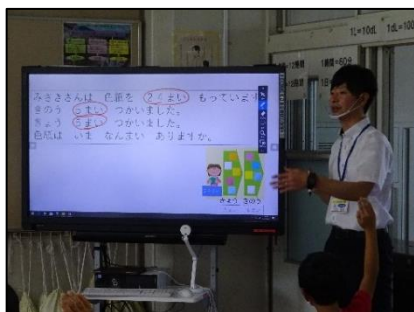
E-MAIL: [todoroki-e@education.saga.jp](mailto:todoroki-e@education.saga.jp)

図を使いながら、まとめて考える方法  
で自分の考えを伝え合う授業！

#### 1 研究主題

【校区テーマ】小中連携による基礎・基本の定着と主体的・対話的な学びによる問題解決能力の育成  
【学校テーマ】児童が主体的・対話的に学ぶ算数科の授業づくり  
～他者と関わりながら学び、“わかる・できる・活かす”児童の育成を目指して～

#### 2 公開授業の様子



学年： 2年生 算数  
指導者： 山口 晃司 先生(T1)、北村 成子 先生(T2)  
単元名： 図をつかって考えよう(2)  
めあて： まとめて考えるしかたをつかって考えよう。

減った枚数は全部で何枚あるかを考えて、色紙の枚数をもとめましょう。



【グループタイム】  
一人ずつ自分の考えを伝え合い、分かりやすかった考えをホワイトボードに書いている様子です。



【みんなでタイム】  
グループの代表者が、まとめて考える計算方法を全体に発表している様子です。

## 佐賀市立思齊小学校：9月24日（木）

E-MAIL : shisei-e@education.saga.jp

人物の紹介をするために、言葉や文章をもとに内容をまとめていく授業！

### 1 研究主題

【校区テーマ】 自ら問いを立て、学びを活かす児童生徒の育成  
～自主的な学びにつながる学習課題の工夫を通して～

### 2 公開授業の様子



学 年： 3年生 国語

指導者： 松田 洋子 先生

単元名： 『中心人物の人物像が伝わる「人物紹介カード」をつくろう！』  
(サーカスのライオン)

めあて： 「じんざ」の人物像を表すのにぴったりの言葉や文章を使って「人物しょうかいカード」の内容を考えよう！

たくさんのアイテムから言葉や文章を探して、内容をまとめていきましょう。



カードに書く内容について、これまでの学習の足跡や友だちの考えを参考にしている様子です。



カードに書く内容について、友だちと意見交換をしている様子です。

## 唐津市立切木小学校：10月23日（金）

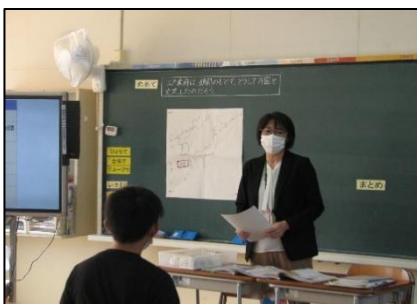
E-MAIL : kirigo-e@education.saga.jp

江戸幕府が、鎖国化で外国と交流をしていた理由を考える授業！

### 1 研究主題

【校区テーマ】 高峰中校区内の小中が連携した児童生徒の生きる力を育む指導法の研究  
【学校テーマ】 授業と家庭学習の連動の研究 ～学ぶ意欲の向上を目指して～

### 2 公開授業の様子



学 年： 6年生 社会

指導者： 濱井 英子 先生

教材名： 江戸幕府と政治の安定

めあて： 江戸幕府は鎖国のもとで、どうして外国と交流したのだろう。

鎖国のもとで交流していた国名や場所などについて、家庭学習で予想してきたことを紹介しましょう。



電子黒板を活用して、鎖国のもとで交流していた国と内容を確認している様子です。



外国と交流していた理由について、友だちと意見交換をしている様子です。

# 有田町立有田中部小学校: 10月23日(金)

E-MAIL : aritachuubu-e@education.saga.jp

多角形の面積を、分割の考え方を  
用いて求める授業!

## 1 研究主題

【校区テーマ】 小中連携による自ら学び続ける児童生徒の育成  
【学校テーマ】 筋道を立てて考え、表現する力を高める学習指導の工夫

## 2 公開授業の様子

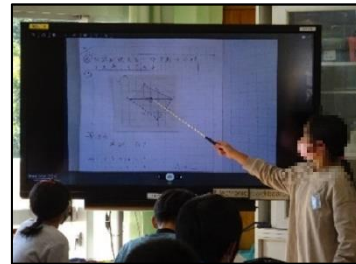


学 年： 5年生 算数  
指導者： 浦郷 里佳 先生 (T1)、谷本 洋 先生 (T2)  
単元名： 面積  
めあて： 公式が使えない図形の面積を工夫して求めてみよう。

これまで学習した面積の求め方を使って、多角形の面積を求めましょう。



【ペアタイム】  
自分の求積方法をペアの友だちに説明している様子です。



【みんなでタイム】  
三角形の面積に分けて求める方法を全体に発表している様子です。

公開授業では、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、子どもたちが相互に意見交換しながら、自分の考えを深めたり、広げたりする交流活動が多く実践されています。



**C<sup>2</sup>-TIME** 567890123456789012345678901278901234

実りの季節を迎えていますが、学校においても、児童生徒の学力向上に向けた取組に深まりが見られてきている時期ではないでしょうか。今年度の全国調査の児童生徒質問紙「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思うか。」の質問に対して、速報値ですが、県全体として小学校が約75%、中学校が約80%の児童生徒が「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の肯定的な回答をしています。授業において、話し合う活動を設定することで、学習内容を焦点化し、効果的な学習指導へとつながっていきます。

※ 質問紙調査の集計結果については、12月号以降で随時お知らせしていく予定です。

※ C<sup>2</sup>とは Continue (継続) と Complete (徹底) の頭文字です。

## 「学力向上だより」についての感想などをお聞かせください。

「第〇号のあの記事が参考になった」、「こういった内容を取り上げてほしい」など、先生方の感想やご意見をぜひお聞かせください。お待ちしております。

また、「私の取組紹介」のコーナーでは、先生方の実践や授業アイデアを随時募集しています。自薦、他薦は問いません。どうぞお気軽に!

どちらも次のアドレスまで送信ください。 【アドレス】 [gakuryoku-k@pref.saga.lg.jp](mailto:gakuryoku-k@pref.saga.lg.jp)